

4.1.5 PFAS 含有消火器の処理実績

(1) PFOS 含有消火器の処理運用の経緯と処理実績及び今後の見通し

2012 年 12 月に PFOS 処理に係る環境省の広域認定変更申請が認められ、「PFOS 含有消火器用消火薬剤」及び「PFOS 付着消火器容器」の焼却処理を、中間処理施設に保管されていた在庫から処理を開始した。また特定窓口からの回収は 2013 年 2 月 12 日より、一般ユーザーからの回収は同 2 月 20 日より開始した。

2021～2025 年度の焼却処理実績は以下のとおりである。2025 年度の処理本数は 7,263 本で前年度比 59.3%と減少した。開始からの通算処理実績本数は 70 万 7,539 本と概ね処理を終えているが、回収したものは引き続き処理していく。

表 4-5 過去 5 年間の PFOS 含有消火器の焼却処理実績状況（2021～2025 年度）

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
消火器処理本数（本）	23,385	7,409	8,004	12,251	7,263
消火薬剤量（t）	98	31	33	42	25
鉄くず等の量（t）	67	20	26	33	18

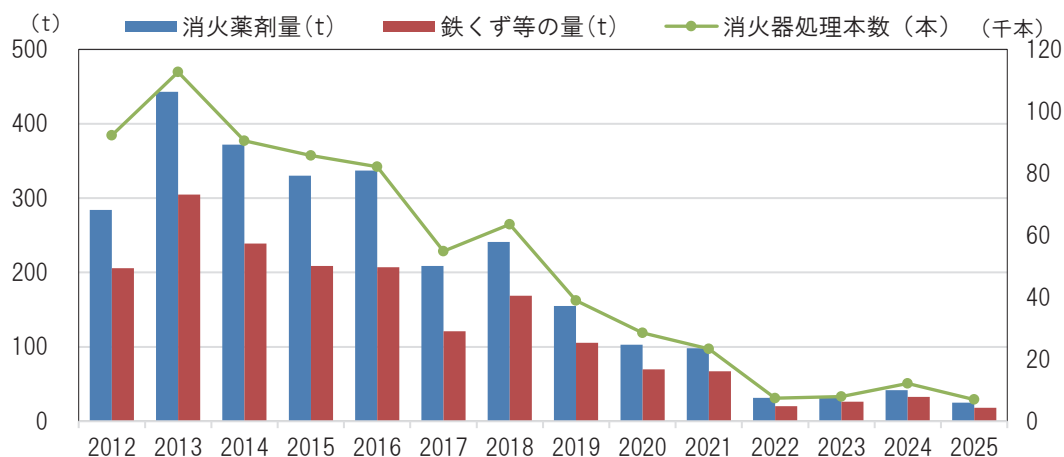


図 4-5 PFOS 焼却処理委託実績（年度別）

(2) PFOA 含有消火器の処理運用の経緯と処理実績及び今後の見通し

2024 年 7 月に PFOA 処理に係る環境省の広域認定変更内容が認められ、同 8 月から順次「PFOA 含有消火器用消火薬剤」「PFOA 付着消火器容器の洗浄水」及び「PFOA 付着物」につき焼却処理を開始した。2024 年 12 月末時点で市中に設置されている PFOA 含有消火器は約 88 万本である。PFOA 含有消火器の回収・処理に際しての費用負担については、回収促進を図るため当面は、PFOS 同様に従来のリサイクルシールで対応することとし、ユーザーへの追加負担は求めないこととした。2024 年 8 月から 2026 年 3 月までの処理実績は以下のとおりである。累計処理本数は 154,317 本となり PFOA 含有消火器のおよそ 18%を回収処理した。引き続き回収処理を進めていく。

表 4-6 PFOA 含有消火器の焼却処理実績状況（2024～2025 年度）

	2024 年度	2025 年度	累計
消火器処理本数（本）	42,791	111,526	154,317
消火薬剤量（t）	132.3	397.2	529.5
廃プラスチックの量（t）	4.5	15.0	19.5